

人生100年時代の 老後資金と資産運用



生協のライフプラン
アドバイスの課題を考える

日本は超高齢社会を迎えており「人生100年時代」という超長寿化の下で健康と介護、老後生活資金の確保と資産管理などライフプランニングにおいても新たな課題を考えていくことが求められています。金融庁の金融審議会「市場ワーキンググループ」の報告書はいわゆる「老後2,000万円問題」として論議を呼びました。今回の研究会はこの「市場ワーキンググループ」委員でもある神戸孝氏に「なぜ資産形成・資産運用が重要なのか」「金融行政の方向性」「金融リテール・ビジネスに求められるもの」「資産運用の考え方」等についてご講演いただきます。また、協同組織金融機関である労働金庫の資産形成支援と老後資金に関わる生協のライフプラン活動について実践報告をしていただきます。これらを通して「老後資金と資産運用」について知見を深め、ライフプラン活動に生協が期待されることや課題を考える機会とします。多くの方のご参加をお待ちしています。

2020.3.3 (火) 13:30~17:00

会場 日本コープ共済生活協同組合連合会 7階大会議室

参加費 生協総合研究所会員（団体会員の役職員を含む）および生協のライフプランニング活動に参加されている組合員：無料 一般：1000円

協賛 全国労働者共済生活協同組合連合会 日本コープ共済生活協同組合連合会

お申込み 下記URL（または右の2次元コード）の参加申込フォームよりご登録ください
<https://business.form-mailer.jp/fms/8356145a114470>
※裏面の申込書のFAXまたはメールによるお申込み受け付けております。



お問合せ 公益財団法人生協総合研究所（中村範子・石川弥生）

電話：03-5216-6025 FAX：03-5216-6030 mail：ccij@jccu.coop

講演 神戸孝（かんべ たかし）

（株）三菱銀行、日興証券（株）を経て、1999年F Pアソシエイツ&コンサルティング（株）を設立。個人・法人等のコンサルティング、各種講演会・研修会の講師などを行う傍ら、全国の独立系F Pのための支援ビジネスも展開している。資産運用に強いF Pの第一人者として評価が高く、金融審議会専門委員や金融庁の「家計の安定的な資産形成に関する有識者会議」委員、金融広報中央委員会（日本銀行）の金融経済教育推進会議委員なども歴任している。CFP®（サーティファイド・ファイナンシャル・プランナー）、1級FP技能士



実践報告 労働金庫連合会、NPO法人ワーカーズ・コレクティブFPの会

公益財団法人生協総合研究所

公益財団法人 生協総合研究所 中村範子・石川弥生 行き

FAX : 03-5216-6030 E-mail : ccij@jccu.coop

● 2020年3月3日開催 公開研究会参加申込書

団体名			
連絡先	担当者名	担当部署	
	TEL	FAX	E-mail
参加者 氏名	(所属・役職名)		
	(所属・役職名)		
	(所属・役職名)		

※ 生協のライフプランニング(LPA)活動に参加されている組合員の方は(所属・役職名)にその旨をご記入ください。

公益財団法人 生協総合研究所 担当：中村範子・石川弥生
〒102-0085 東京都千代田区六番町 15 番地 プラザエフ 6F
Tel : 03-5216-6025

日本コープ共済生活協同組合連合会 7階大会議室



東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-1-13

※ 東京メトロ副都心線「北参道駅」出入口3直結、JR中央・総武線「代々木駅」徒歩10分